

履 修 登 録 の 手 引 き

(令和2年度)



令和2年4月
宮城大学食産業学群・学部

1 令和2年度前期履修登録のスケジュール

履修登録は、基本的に「学務管理システム」を利用し、Webで行います。

履修登録の詳細は、入学時に配布された「宮城大学履修ガイド」を参照してください。

「学務管理システム」の操作方法等については、「学務管理システム学生向け操作手順書」を確認してください。

履修登録スケジュール【1年生】

日程	内容
4/15 (水) ～4/21 (火)	履修登録期間 用紙による登録を除き、 <u>令和2年度に開講される科目全てについて</u> 、この期間に必ずWebから登録すること。 (学外からアクセス可) ※この期間に履修登録された情報を基に、遠隔講義クラスが編成されます。この期間に登録されない講義は1週目の講義が受講出来ない可能性があります。
※Web登録上の注意 「必修科目」「選択科目」にかかわらず、自分が履修する科目は、全てクリックしてください。	
4/22 (水) ～5/13 (水)	履修登録修正期間 ① 必要に応じ、Webで履修登録を修正してください。 ② 最終的な登録結果として、時間割を自分の控え用として1部、必ず印刷してください。 ※例年は事務局用としてもう1部印刷の上、時間割を提出いたしておりましたが、今回に限り自分の控え用のみ印刷してください。 ※履修登録は、この期間をもって締め切ります。締切以降の科目の追加や変更には、理由の如何を問わず応じられませんので、注意してください。
5/14 (木) ～5/20 (水) 午後5時	履修登録取消期間（前期）※ 履修登録を行った前期科目のうち、履修を取消したい科目がある場合は、所定の用紙に記入し、事務局までEメールにて提出してください。 Eメール送り先：f-kyoumu@myu.ac.jp 様式は学務管理システム内の「キャビネット→学生関係→①講義関係→①学群生→①学群共通→履修登録/成績関係【様式】」にあります。各自ダウンロードして作成の上、電子データにてご提出ください。 <u>※履修科目の追加はできません。</u> <u>※5/21以降に前期履修取消は原則受け付けませんのでご注意ください。</u>
5/21 (木)	前期履修登録科目の確定

履修登録スケジュール【2・3・4年生】

日程	内容
4/20 (月) ～4/21 (火)	履修登録期間 用紙による登録を除き、 <u>令和2年度に開講される科目全てについて</u> 、この期間に必ずWebから登録すること。 (学外からアクセス可) ※基盤教育科目については、この期間に履修登録された情報を基に、遠隔講義クラスが編成されます。この期間に登録されない講義は1週目の講義が受講出来ない可能性があります。
※Web登録上の注意 「必修科目」「選択科目」にかかわらず、自分が履修する科目は、全てクリックしてください。	
4/22 (水) ～5/13 (水)	履修登録修正期間 ① 必要に応じ、Webで履修登録を修正してください。 ② 最終的な登録結果として、時間割を自分の控え用として1部、必ず印刷してください。 ※例年は事務局用としてもう1部印刷の上、時間割を提出いたしておりましたが、今回に限り自分の控え用のみ印刷してください。 ※履修登録は、この期間をもって締め切ります。締切以降の科目の追加や変更には、理由の如何を問わず応じられませんので、注意してください。
5/14 (木) ～5/20 (水) 午後5時	履修登録取消期間（前期）※ 履修登録を行った前期科目のうち、履修を取消したい科目がある場合は、所定の用紙に記入し、事務局までEメールにて提出してください。 Eメール送り先：f-kyoumu@myu.ac.jp 様式は学務管理システム内の「キャビネット→学生関係→①講義関係→①学群生→①学群共通→履修登録/成績関係【様式】」にあります。各自ダウンロードして作成の上、電子データにてご提出ください。 <u>※履修科目の追加はできません。</u> ※5/21以降に前期履修取消は原則受け付けませんのでご注意ください。
5/21 (木)	前期履修登録科目の確定

※ GPA制度の取扱に基づく、履修の取消しです。

この期間で履修登録の取消しを行わなかった科目は、全てGPAの評価の対象となり、学生の都合で受講を勝手に取りやめても「不可」として評価され、GPAに反映されます。

※ 届出の受理後であっても、何らかの不正が認められるなど特別な事情が生じた場合は、遡って履修取消を取り消すことがあります。

後期の履修登録修正及び取消期間については別途確認してください。

2 履修登録について

本学では、セメスター制度を導入しています。

令和2年度の講義スケジュールは、下記のとおりです。

- ・4月の履修登録期間内に、前期分（前期セメスター科目）及び後期分（後期セメスター科目）全てについて履修登録を行ってください。
- ・履修取消をする場合は、開講期間毎に取消し期間が定められていますので、該当する期間内に手続きを行ってください。

3 特定科目の履修登録方法について

以下の科目については、記載事項に注意し、履修登録を行ってください。

（1）共通教育科目の読替について（平成28年度以前入学生）

平成28年度までの共通教育科目は、平成29年度から基盤教育科目（新カリキュラム）読替科目となっています。履修希望者は新旧科目読替表を確認し、基盤教育科目の科目名で履修登録を行ってください。

例）共通教育科目：東南アジアの歴史・文化→基盤教育科目：世界の歴史と文化

※履修登録は上記科目名で行う

（2）履修登録の際に注意を要する科目について

科目	配当年次	履修登録上の注意点
学外研修 グローバルインターンシップ	1・2 年次	開講についての詳細は別途掲示します。 履修が決定した学生は、事務局で一括登録します。
数学基礎 化学基礎 生物基礎 物理基礎	—	「学務管理システム」では履修登録ができません。 初回講義日の前日までに、 <u>コモンズ受講届</u> を事務局にEメールにて提出してください。 様式は学務管理システム内の「キャビネット→学生関係→①講義関係→①学群生→⑤食産業学群→【様式】」にあります。 Eメール送り先：f-kyoumu@myu.ac.jp
中国語Ⅰ・Ⅱ	1・2 年次	①と②がありますが、内容は同じですので、ご都合の良いコマを履修登録ください。
韓国語Ⅰ・Ⅱ	1・2 年次	①と②がありますが、内容は同じですので、ご都合の良いコマを履修登録ください。
総合芸術	1・2 年次	今年度は美術表現を開講します。 後期に開講予定です。

卒業研究サーベイ	3 年次	<u>学類長名</u> で卒業研究サーベイの仮登録を行ってください。 食資源開発学類：中村（茂）先生 フードマネジメント学類：金内先生
卒業研究	4 年次	<u>担当教員名</u> で卒業研究の履修登録を行ってください。
実学教育プログラム「君の未来創造論」	1 年次 他	<u>学務管理システム</u> にて「産学連携講座Ⅰ」を履修登録してください。
実学教育プログラム 「食産業国際協力講座」	1 年次 他	<u>実学教育プログラム受講届</u> を事務局に E メールにて提出してください。 様式は学務管理システム内の「キャビネット→学生関係→①講義関係→①学群生→⑤食産業学群→【様式】」にあります。 E メール送り先：f-kyoumu@myu.ac.jp
実学教育プログラム「地域食産業論」	2 年次	同上
実学教育プログラム「食産業界の実際」	全学年	同上
実学教育プログラム「あしたの食資源開発学」	1 年次 他食資源学類	同上

（3）集中講義・指定日開講

集中講義や指定日開講科目は下記のとおりとなりますので、日程を確認した上で履修登録してください。また、原則通常開講ですが一部集中講義となるものも含まれています。

【前期開講科目】

大学での学び入門	宮城大学の知の体系	社会の中で生きる
アートサイエンス概論	美術	全学自由ゼミ＊
地域フィールドワーク	化学基礎(正課外授業)	キャリアデザインⅡ
キャリア開発Ⅱ（新）	インターンシップⅡ	動物福祉論＊
コミュニティ・プランナー概論および演習	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	食品貯蔵・流通技術論
品質保証システム演習＊	水資源利用学	解剖・生理学
実学教育プログラム「君の未来創造論」＊	実学教育プログラム「食産業国際協力講座」	実学教育プログラム「地域食産業論」
実学教育プログラム「食産業界の実際」	実学教育プログラム「あしたの食資源開発学」	

【後期開講科目】

総合芸術（美術表現）	キャリアデザインⅠ	キャリア開発Ⅰ（新）
スポーツ科学	コミュニティ・プランナー実践論	生物生産環境学実験
キャリア開発Ⅲ	食品化学	

＊＊マークのついた科目は「集中・実習入力」から登録してください。

※開講保証科目については履修登録者の人数が少ない場合、集中講義となることがあります。第1回目の授業の先生の説明をよく聞いて、注意してください。

4 履修グループ指定のある科目について

下記の科目については事務局で一括し履修登録を行います。時間割出力時に、指定されたクラスが登録されているか確認した上で時間割を提出してください。クラスに誤りがある場合は、事務局にご連絡ください。

但し、再履修者につきましては、クラス名簿に名前がない場合は、時間割を検討し、自分で履修登録してください。

【前期開講科目】

科目名	配 当 年 次	クラス名	曜日 時限	指 定
地域フィールドワーク	1 年次	—	水 3 水 4	事務局で一括登録します。登録されたクラスに間違いがないか確認してください。 ※地域フィールドワークは、クラス分けを行いますが、登録上は全員同一の科目に登録となります。 (履修登録画面上にはクラス名が現れません。)
スタートアップ・セミナー	1 年次	クラス① から クラス⑤	月 1	
★データサイエンス入門	1 年次	クラス① クラス②	木 1	
★English Reading Skills I ★English Self-Expression I	1 年次	クラス① から クラス④	月 3 木 2	
★English for Academic Purposes ★English Self-Expression III	2 年次	クラス① から クラス④	月 2 木 3	

【後期開講科目】

科目名	配当 年次	クラス名	曜日 時限	指 定
アカデミック・セミナー	1 年次	クラス① から クラス⑤	月 1	事務局で一括登録します。登録されたクラスに間違いがないか確認してください。
情報化社会と技術	1 年次	クラス① クラス②	月 2	
English Reading Skills II English Self-Expression II	1 年次	クラス① から クラス④	月 4 木 3	
基礎統計学	1 年次	クラス① クラス②	火 1	

5 他学部（学科）・他学群（学類）履修について

本学では、他学部（学科）・他学群（学類）に開設されている科目の一部について、その履修を認め、単位を修得できる制度を実施しています。本制度は、各自の所属学部（学群）・学科（学類）本来の教育課程を十分理解し修得した上で、更に自分の専攻や教養をより深めたいという学生の積極的な学習意欲に応えるとともに、高度な実学の体得に向けた学生の多様な学習意欲を喚起することを目的としたものです。

履修希望者は、入学年度に配布された履修ガイドの「宮城大学の学生による他学部・他学科等授業科目の履修等実施要綱」又は「宮城大学他学群・他学類履修及び他大学等履修に関する実施

要綱」を熟読の上、履修手続をおこなってください。

(1) 対象科目

① 平成 21 年度(2009 年度)～平成 28 年度(2016 年度) 入学生

看護学部 of 科目等履修生に提供する授業科目に準じた授業科目、事業構想学部 of 講義系・演習系授業科目が対象です。(他学科科目については実施要項を確認してください)

② 平成 29 年度(2017 年度) 以降入学生

看護学群 of 授業形態が「講義」区分 of 科目と事業構想学群 of 科目区分「卒業研究」を除く全ての科目が対象です。

(2) 履修登録

事務局にて登録処理を行いますので承認申請書を 5 月 13 日(水) 午後 5 時まで に事務局へ提出してください。

また、他学部等履修により登録した科目と、時間割上同一のコマにある他の科目を、重複して履修することはできません。

(3) 単位の扱い

入学年度によって卒業要件単位数に算入できる単位数 of 制限が異なりますので注意してください。詳細は実施要綱を確認してください。

(4) 注意事項

書類 of 提出期限、登録内容 of 確認日については、厳守してください。これらの期限を過ぎて of 申請、修正等 of 申し出には、理由 of 如何を問わず応じられません。

6 事務局への提出書類について

(1) 各様式について

履修登録等に関し、事務局へ提出が必要な届出 of 各様式については、学務管理システム of 「キャビネット」内からダウンロードしてご利用ください。

(2) 注意事項

書類 of 提出期限等は厳守してください。期限を過ぎて of 申請・修正等 of 申し出には、理由 of 如何を問わず応じられません。

※履修登録に関する問い合わせは教員又は事務局へ

[事務局 of 担当窓口]事務局太白事務室教務・学生支援グループ

E メール送り先 : f-kyoumu@myu.ac.jp

(参考) シラバス見本

SystemD

CampusPlan Web Service

ヘルプ

山田 嘉明 様

ウィンドウを開ける

シラバス参照

PRINT

講義名	人間発達学	
Course	Human Development	
対象学科	看護学類	
年次・学期・単位	1年 / 29年前期 / 2単位 / 必修	

担当教員		
職種	氏名	所属
教員	◎ 山田 嘉明	看護学部

授業概要	人間はどのように発達するのか。この生涯にわたる変容過程を理解し、人間の発達にかかわる諸要因および個体と環境の相互作用のあり方について学習する。身体、運動、認知、情緒、パーソナリティ、社会性の側面から各発達時期の特色を学び、発達理論を概観する。
ディプロマ・リソース(DP)との関連	【知識・技術：◎】【思考力・判断力：○】【表現：－】【主体性：－】【協働性：－】
到達目標	[1] 発達を身体・運動、言語・認知、情緒・社会性の領域に分けてとらえ、説明ができる。 [2] 人間の発達時期ごとの特徴や特色を理解し、説明できる。 [3] 主な発達理論を理解し、説明できる。

授業計画		
回	担当教員	内容
第1回	山田 嘉明	人間発達学とは
第2回	山田 嘉明	胎生期における発達
第3回	山田 嘉明	周産期における発達
第4回	山田 嘉明	新生児期・乳児期・幼児期における発達(1)－身体、運動
第5回	山田 嘉明	新生児期・乳児期・幼児期における発達(2)－言語、認知
第6回	山田 嘉明	新生児期・乳児期・幼児期における発達(3)－情緒・社会性
第7回	山田 嘉明	発達検査
第8回	山田 嘉明	児童期における発達
第9回	山田 嘉明	青年期における発達
第10回	山田 嘉明	成人期における発達
第11回	山田 嘉明	老年期における発達
第12回	山田 嘉明	発達理論(1)－ゲゼルの成熟理論、フロイトの心理学的発達理論
第13回	山田 嘉明	発達理論(2)－エリクソンの心理社会的発達理論
第14回	山田 嘉明	発達理論(3)－ピアジェの認知発達理論
第15回	山田 嘉明	まとめ
第16回	山田 嘉明	試験(筆記)

評価方法・評価基準	小レポート提出(30%)、期末試験(70%) 評価基準については、初回授業内で別途明示する。
教科書	特に指定しない。資料を配布する。
参考書	舟島なをみ「看護のための人間発達学 第4版」医学書院 2011年
他の科目との関連	ライフステージ看護学、母性看護学、小児看護学等とも関連づけて学修すること。
事前・事後学修	次回の資料を事前に配布するので、事前学習として読んでいただくこと。 事後学習として、授業で使った資料の内容について説明できるようにすること。
Course Description	Lifespan Development, Interaction of Heredity and Environment, Physical Development, Cognitive Development, Personality and Social Development, Theories of Human Development
Teaching staff	YAMADA, Yoshiaki

※授業科目毎の内容を明示した授業計画等を「シラバス (Syllabus)」といいます。
シラバスには、授業の概要・到達目標・授業計画・教科書等が記載されています。
※シラバスは、「学務管理システム」から確認できます。